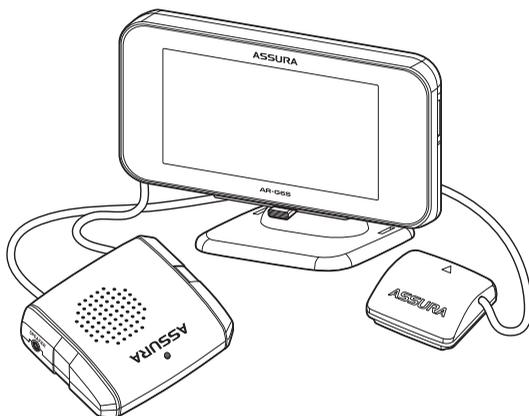


Produced to assure your safety.

**ASSURA®**

**AR-G6S**

## 3ピースセパレート / タッチパネルタイプ GPS レーダー探知機 取扱説明書



Copyright © 2011 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Cellstar およびASSURA は、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

\* 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。



### ご購入のお客様へ

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。  
なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。

速度の出しすぎに注意して走行してください。

また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

# 本機の特徴

## ■ Brain Systemにより完全測位、高精度GPS受信 GPS+Gセンサー+ジャイロセンサー

### ブレインシステム **Brain System**

**素早く自車位置をとらえ、どこまでも逃さない!**

ブレインシステムを搭載した事により、その他の基本性能も大幅にアップしました。

#### ・**超速GPS**

超速GPSを採用! 自車位置を素早く測位できるので、ドライブをスムーズにスタートします。



約10秒\*でGPSを測位

\*GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。

#### ・**超Gジャイロ**

一度GPSで自車の位置を測位したら、未測位になっても、「スーパーGジャイロ」が、どこまでも自車を追い続けるので警告を逃しません。



#### ・**ルートピタリ機能**

誤差の出やすい長距離トンネルでも「ルートピタリ機能」なら、スーパーGジャイロと連携し、測位の誤差をしっかりと軽減します。

#### ・**GPSゴーストキャンセル機能**

GPS電波はビルや建物に反射し不正確な情報になってしまうことがあります。それを識別しキャンセルすることにより自車位置の精度が大幅に向上します。

## ■ 安心・安全の自社開発・自社生産

本製品は、開発・設計・生産から品質管理まで全て国内でおこなっています。



三重工場



三重工場(物流)



拓殖工場

## ■ 高い信頼、3年保証

国内自社生産だから実現できる、安心の3年保証でお客さまを手厚くサポートします。(P67参照)

本機に搭載されている地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、国院発行の数値地図25000(空間データ基盤)を使用したものである。(承認番号 平22業使、第438号)

## ■ 無料アプリ MyCellstar+Sync (特許出願中)

### 各種データのダウンロード

毎月更新される「GPSデータ」、取締機などカー雑誌Optionとのコラボレート企画による「実写案内用画像データ※」、「公開交通取締情報データ」をMyCellstar+Syncならカンタンに無料で最新のデータをダウンロードできます。(P62参照)

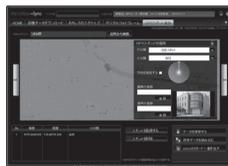


GPSデータは毎月更新!  
無料でダウンロード!

※実写案内用画像データは、付属のmicroSDカードに収録されています。

### 自分好みにカスタマイズ

取締機など警告案内の画像と音声のカスタマイズ、デジタルフォートフレームでお好みの写真を表示、GPSスポットの追加などMyCellstar+Syncならカンタンに自分だけのASSURAにカスタマイズできます。(P63~P64参照)



マウス操作でカンタンにGPSスポットを追加できます。

MyCellstar+Syncのダウンロード <http://www.mycellstar.jp>

## ■ イオス : Effective Operation System



GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化するなど、快適な使用感をご提供いたします。

## ■ ピー・キャン



自動ドアなどによるレーダー警告音や取締機の撤去などで必要なくなったGPS警告音を、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルさせることができます。

## ■ BESTセレクト機能



「オールモード(すべての警告動作を実行)」、「標準モード(お薦めできる標準的な設定)」と、自由にカスタマイズ可能な「マニュアルモード1(初期設定が高速道向け)」、「マニュアルモード2(初期設定が一般道向け)」の4つを状況にあわせて切り替えることができます。

# 目次

本機の特徴	2
-------	---

## はじめに

安全上の注意	4
使用上の注意	5
付属品の確認	7
各部の名称と機能	8

## 本機の取り付け

本機の取り付けイメージ	10
アンテナの取り付け方	11
ダッシュボードへ取り付ける場合	11
ルームミラーに取り付ける場合	11
モニターの取り付け方	12
ダッシュボードへ取り付ける場合	12
マウントベースを使用して水平に取り付ける場合	13
モニター取付用L字金具を使用する場合	14
直接ダッシュボードなどに取り付ける場合	14
サンバイザーに取り付ける場合	15
本体の取り付け方	16
本体/アンテナ/モニター/DCコードの接続方法	16
車への取り付け方法	16
電源の取り方	17
シガーライターから電源を取る場合	17
ヒューズボックスから電源を取る場合	18
ACC線から直接電源を取る場合	18
配線処理	19
コードの取り外し方	19
microSDカードの使用方法	20
microSDカードの挿入	20
microSDカードの取り出し	20

## 基本操作

電源を入れる/切る	21
電源を入れる	21
シガーライター用スイッチ付DCコードで	
電源をON/OFFする	21
電源を切る	21
タッチパネルの操作	22
タッチパネルの操作方法	22
音量の調整	23

## 画面の説明

待受画面の見方	24
警告案内画面の見方	26
各種GPS警告案内例	27
警告の種類と内容	28

GPS警告	28
各種無線警告	32
レーダー波警告	33

## 各種設定

各種設定の変更	34
ベストセレクト機能	34
機能設定と基本設定の変更	35
機能設定一覧	36
基本設定一覧	40

## もっと使いこなす

GPSを利用した機能	46
GPS測位について	46
GPS警告ポイントの消去	46
ユーザーメモリ	47
レーダーキャンセルエリア	49
ワンスキップ	50
スキップメモリ	51
通過速度履歴確認機能	52

音の設定	53
警告音のミュート	53
オートボリューム調整機能	53
マナーモード	53

その他の機能	54
セレクトティブアイコン	54
マイカー情報登録	55
GPSデータ更新	55
GPSスポット追加機能	56
使用状況表示機能	57
反則金データベース表示機能	57
走行ログの記録と転送	58
公開交通取締情報表示機能	59
GPSデータと実写案内用画像、	

公開交通取締情報のバージョン確認	59
------------------	----

緯度経度表示機能	60
本機の初期化	60
エリアタイムディマーマ機能	61
オートトーンダウン機能	61
レシーバーオートミュート機能	61

MyCellstar+Sync	62
-----------------	----

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら	65
------------	----

## アフターサービス

アフターサービスについて	67
--------------	----

# 安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>危険</b>	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 * 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
	この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

## 危険

-  本機はDC12V/24V専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
-  走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。  
\* 交通事故の原因となります。
-  万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。  
\* そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
-  医療用電気機器の近くでは使用しないでください。  
\* ベースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
-  水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。  
\* 火災や感電、故障の原因となります。
-  煙が出ている、変な臭いがあるなど異常な状態のままでは使用しないでください。  
\* 発火して火災の原因となります。

## 警告

-  運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。  
\* 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
-  エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。  
\* 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
-  電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。  
\* 感電やショートによる発火の原因となります。
-  本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。  
\* 発熱、火災、ケガの原因となります。
-  ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。  
\* 火災や感電、故障の原因となります。

## 注意

-  穴や隙間にピンや針金を入れないでください。  
\* 感電や故障の原因となります。
-  本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
-  夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。  
\* 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
-  一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
-  本機を取り付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負い兼ねます。
-  microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けしないでください。  
\* ケガの原因となります。

# 使用上の注意

## ■ 取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー波、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの場合、アンテナを車の屋根などに設置してください。
- 本機は、本体、モニターともに防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- アンテナを車外に取り付けた場合、洗車機で洗車をおこなわないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の実取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、本機がGPSを測位できなくなることがあります。
- 一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、付属の直結配線用DCコードを使用してください。
- 直結配線用DCコードの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。

## ■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待伏セリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

## ■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩する事は電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限りです。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができません。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- 新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

## ■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信、Gセンサー+ジャイロセンサーで測位、レーダー波を含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応してません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切替りはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- ズームマップは、取締機のみ表示されます。また実際の走行中の道路と異なる場合があります。
- トンネル内オービス/トンネル出口案内は、Gセンサー+ジャイロセンサーにて自車位置を測位するため、実際と異なる場合があります。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについては当社独自の方法により算出しています。

## ■ レーダー波受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダー波を使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー波以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルスレーダーの受信によるステルスアラームは、その性質上距離の余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダー波を受信しにくい状態になる場合があります。

## ■ カーロケータースystemについて

- カーロケータースystemはすべての警察関係車両に搭載されています。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケータースystemの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

## 使用上の注意(つづき)

### ■ ディスプレイについて

- ・待受画面と同じ映像を長時間や繰り返し表示(短時間でも)した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- ・液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ・ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。お車に設置する際にはご注意ください。
- ・偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

### ■ タッチパネルについて

- ・走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、お車を停車してから操作をおこなってください。
- ・タッチパネルを強く押ししたり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。

### ■ 自車位置および走行速度などについて

- ・GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- ・前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- ・最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- ・自車位置は、GPSの受信、Gセンサー+ジャイロセンサーの働きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- ・本機で表示される車両の走行速度や傾斜計、高度計は、GPS、Gセンサーの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。

### ■ microSDカードについて

- ・microSD™はSDアソシエーションの商標です。
- ・定期的にmicroSDカードのデータをバックアップしてください。記録されたデータの破損、消失については故障や損害の内容、原因に関わらず当社は一切その責任を負いません。
- ・付属のmicroSDカードは、初期不良以外における修理を、一切おこなっておりません。
- ・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

### ■ 実写案内について

- ・実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメ警告表示となります。

### ■ 公開交通取締情報について

- ・本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- ・走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

### ■ MyCellstar+Syncについて

- ・MyCellstar+Syncアプリ、GPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報のダウンロードは、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

### ■ その他の注意について

- ・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ・製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- ・本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- ・本機は、安全運転を促進する目的で製造販売されてます。くれぐれも、速度の出し過ぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

# 付属品の確認

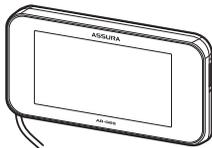
## 付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

取扱説明書（本書）

保証書

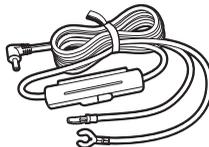
\* その他注意書きが同梱している場合があります。



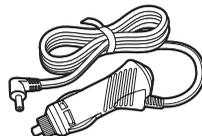
モニター



マウントベース  
(垂直取付プレート付)



直結配線用DCコード



シガーライター用  
スイッチ付きDCコード



本体



アンテナ



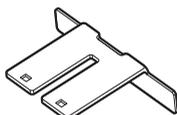
サンバイザークリップ



コードクリップ×5



アンテナ用  
マウントベース



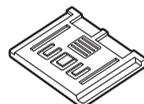
モニター取付用L字金具



ホールドプレート



水平取付プレート



プレート



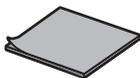
取付用固定テープ  
(モニター、アンテナ、本体)  
\* 切り離してご使用ください。



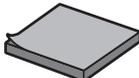
モニター取付用  
L字金具用両面テープ



microSDカード  
(本体に挿入されています)



ダッシュボード  
取付用両面テープ



ダッシュボード取付用  
ジェルマット



アンテナ取付用マウントベース  
取付両面テープ



アンテナ取付用  
両面テープ



サンバイザー  
保護シール

## オプション品

別途お買い求めください。



● RO-102 電源スイッチ付DCコード  
(カルタイプ)



● RO-104  
外部スピーカー

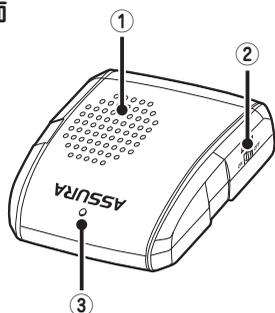
詳しくは当社ホームページをご確認ください

<http://www.cellstar.co.jp>

# 各部の名称と機能

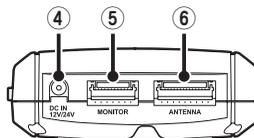
## 本体

前面

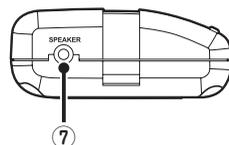


- ① **スピーカー**  
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。
- ② **電源スイッチ**  
電源のON/OFFをします。
- ③ **電源ランプ**  
DC12VまたはDC24Vが入力されると赤色に点灯します。
- ④ **DC12V/DC24V ソケット**  
DCコードを接続し、DC12VまたはDC24Vを本機に入力します。

背面



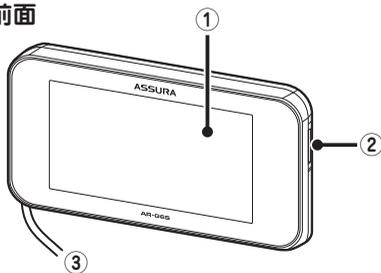
左側面



- ⑤ **モニターソケット**  
モニターコードを接続します。
- ⑥ **アンテナソケット**  
アンテナコードを接続します。
- ⑦ **スピーカーソケット**  
別売りの外部スピーカー（RO-104）のスピーカーコードを接続します。

## モニター

前面



- ① **タッチパネル（ディスプレイ）**  
レーダー受信時、GPS警告時、各種無線の受信時に警告画面を表示します。ディスプレイをタッチ（押して離す）またはスライド、フリックし、各種設定や機能を操作します。
- ② **microSD カードスロット**  
GPS警告の実写案内、取締機のズームマップ表示、デジタルフォトフレーム(待受画面)などを使用する場合に付属のmicroSDカードを挿入します。
- ③ **モニターコード**  
本体のモニターソケットに接続します。

## アンテナ

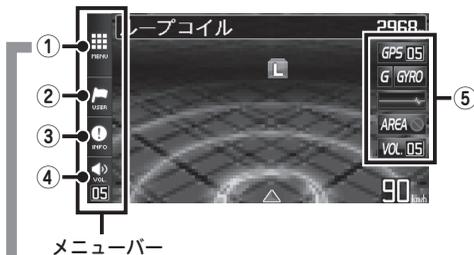
前面



- ① **GPS/レーダー受信部**  
GPS衛星、レーダー波を受信します。
- ② **アンテナコード**  
本体のアンテナソケットに接続します。

## ディスプレイ

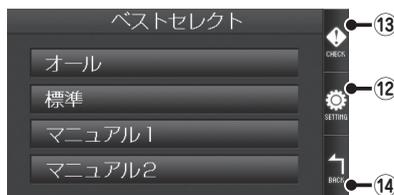
## 通常画面



## メインメニュー画面



## ベストセレクト画面



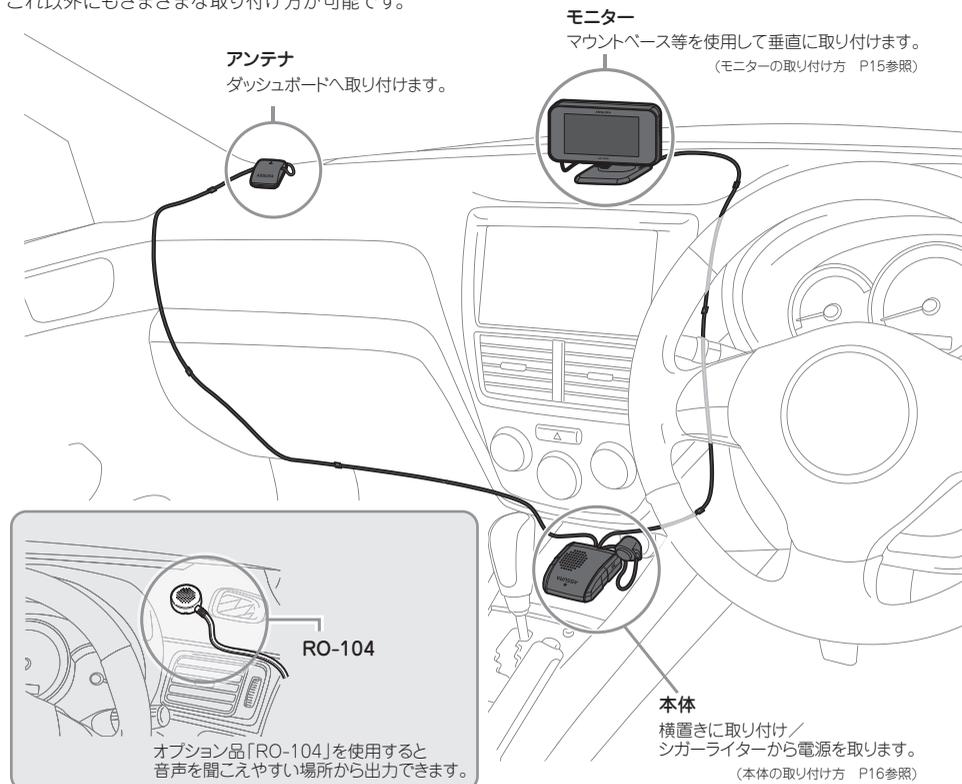
## 設定メニュー画面



- ① **[MENU]**  
メインメニュー画面を表示するときに使用します。
- ② **[USER]**  
短押し：ユーザーメモリーセレクト画面を表示します。(P47参照)  
長押し：緯度経度を表示します。(P60参照)
- ③ **[INFO]**  
短押し：使用状況表示画面を表示します。(P57参照)  
長押し：速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声でお知らせします。(P52参照)
- ④ **[VOL.]**  
短押し：音量調整画面を表示します。(P23、P53参照)  
長押し：警告音をミュートします。(P53参照)  
\* メニューバーの**[VOL.]**のみ長押しに対応。
- ⑤ **セレクトティブアイコン**  
短押し：セレクトティブアイコン設定メニューを表示します。(P24、P54参照)
- ⑥ **【ベストセレクト】**  
ベストセレクト画面を表示します。(P34参照)
- ⑦ **【緯度経度】**  
緯度経度を表示します。(P60参照)
- ⑧ **【ユーザーメモリー】**  
ユーザーメモリーセレクト画面を表示します。(P47参照)
- ⑨ **【公開交通取締情報】**  
公開交通取締情報を表示します。(P59参照)
- ⑩ **【反則金データベース】**  
反則金データベースを表示します。(P57参照)
- ⑪ **【CLOSE】**  
現在表示している画面を閉じ、通常画面に戻ります。
- ⑫ **【設定】 / 【SETTING】**  
設定メニュー画面を表示します。(P35参照)
- ⑬ **【CHECK】**  
各機能の設定内容を画面と音声でお知らせします。(P34参照)
- ⑭ **【BACK】**  
短押し：ひとつ前の画面に戻ります。  
長押し：通常画面に戻ります。
- ⑮ **【◀】 【▶】**  
設定メニューの選択時に使用します。
- ⑯ **【▲】 【▼】**  
各種設定変更時、設定項目をスクロールさせるときに使用します。

# 本機の取り付けイメージ

本機の本体、モニター、アンテナは以下の図のように取り付けます。  
これ以外にもさまざまな取り付け方が可能です。



## ⚠ 注意

- ・本機は、12V または24V 車に使用することができます。
- ・本機の取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。
- ・車両のフロントガラスが熱反射ガラスで電波を通さない仕様の場合、アンテナを車の屋根などに設置してください。
- ・車外からコードを引き込み際、コードの挟み込み、コードのつぶれ、コードに損傷のないように十分に注意し配線をおこなってください。また、コードが車外でたるまないように注意してください。
- ・アンテナを車外に取り付けた場合、高速走行したときなどアンテナが外れたりすることのないように確実に車両に取り付けてください。また、洗車機で洗車をおこなわないでください。
- ・アンテナを車外に取り付けた場合、アンテナに雪が積もるとGPS信号が受信しなくなりますので、走行の前に雪を取り除いてください。
- ・取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実にこなってください。
- ・エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- ・本体の取り付け場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- ・DCコードやアンテナコードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- ・直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの( - ) マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- ・直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実にお車のボディにアース接続してください。
- ・シガーライター用スイッチ付きDCコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。

# アンテナの取り付け方

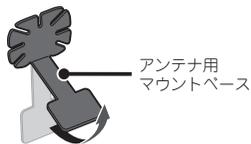
## ダッシュボードへ取り付ける場合

- 1 アンテナにアンテナ取付用両面テープ、または取付用固定テープを貼り付ける。
- 2 ダッシュボードにアンテナを取り付ける。

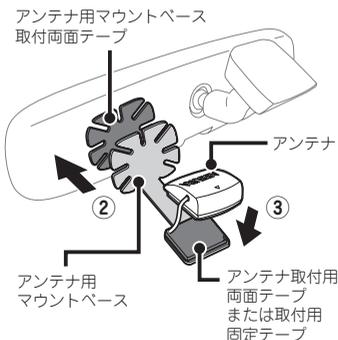


## ルームミラーに取り付ける場合

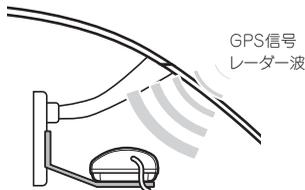
- 1 アンテナ用マウントベースを下図のように折り曲げて、角度を調整する。



- 2 アンテナ用マウントベースにアンテナ用マウントベース取付両面テープを貼り付け、ルームミラーの裏側に取り付ける。
- 3 アンテナ用マウントベースにアンテナ取付用両面テープ、または取付用固定テープを貼り付け、アンテナを固定する。



### 設置例



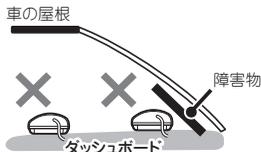
### 注意

・本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダー波を受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。

### ○ GPS信号、レーダー波が届く場所



### ✕ GPS信号、レーダー波が届かない場所



・一部車種のウィンドウに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低いためGPS信号やレーダー波の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの場合、アンテナを車の屋根などに設置してください。

アンテナは防水仕様となっています。  
JIS防水保護等級6 (IPX6)  
感度が悪い場合、アンテナ取付用両面テープを貼り付け、車の屋根などに設置してください。

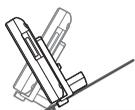
# モニター取り付け方



注意

・モニターを下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

横から見た角度



30度～-30度の範囲内

正面から見た角度



30度～-30度の範囲内

- ＊ 範囲内で取り付けした場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
- ＊ 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

・マウントベースの取り付け向きに注意してください。



・マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締め直してください。

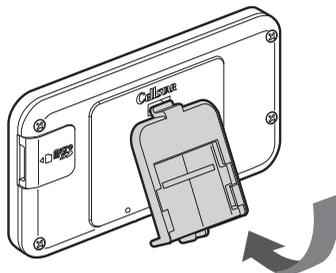


調整ネジ

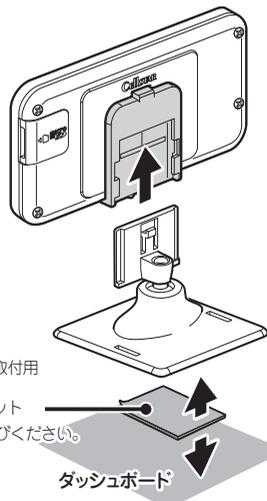
ジェルマットは剥がしても接着跡が残りにくく、粘着力が弱くなった場合、表面の汚れを洗い落とすことで粘着力が復活し、再使用することができます。傾斜している場所への取り付けなど、ジェルマット使用での取り付けが不安定になる場合は、付属の両面テープを使用して、確実に取り付けてください。

## ダッシュボードへ 取り付ける場合

- 1 モニターの溝の部分にホールドプレートのツメを差し込み矢印の方向にカチッと音がするまで押し込む。



- 2 ホールドプレートにマウントベースを差し込む。



ダッシュボード取付用

両面テープ

またはジェルマット

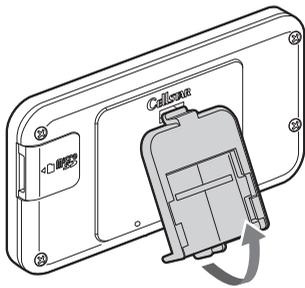
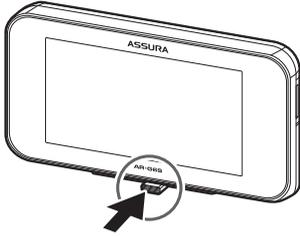
※お好みでお選びください。

ダッシュボード

- 3 マウントベースにダッシュボード取付用両面テープ、またはジェルマットを貼り付け、ダッシュボードに固定する。

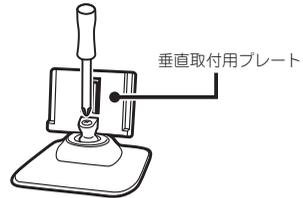
## ホールドプレートの取り外し

- 1 ホールドプレートの矢印の箇所を押し込み、モニターを持ち上げるようにして取り外す。

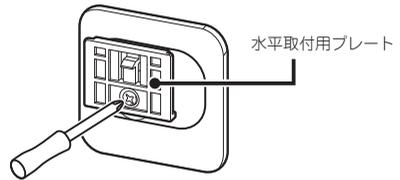


## マウントベースを使用して水平に取り付ける場合

- 1 マウントベースのネジを外し、垂直取付用プレートを外す。

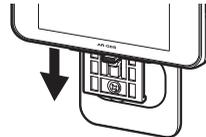


- 2 マウントベースに水平取付用プレートを取り付け、ネジで固定する。



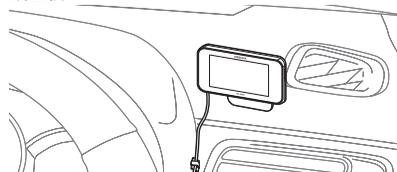
- 3 マウントベースにモニターを取り付ける。

\* モニターにホールドプレートを取り付けておきます。



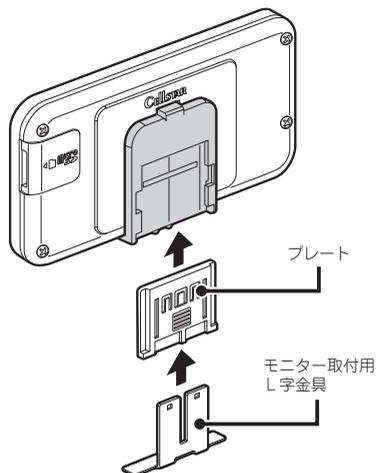
- 4 マウントベースにダッシュボード取付用両面テープを貼り付け、ダッシュボードに固定する。

### 設置例

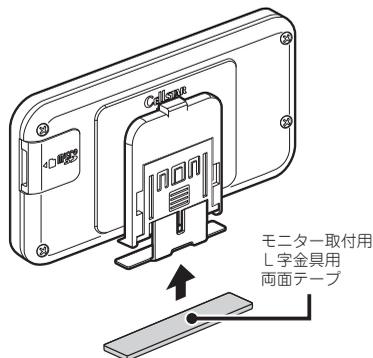


## モニター取付用L字金具を使用する場合

- 1 ホールドプレートに「プレート」を差し込み、「プレート」の溝にモニター取付用L字金具を差し込む。



- 2 モニター取付用L字金具にモニター取付用L字金具用両面テープを貼り付け、ダッシュボードに固定する。

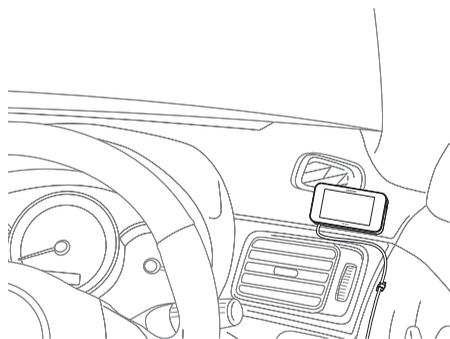


## 直接ダッシュボードなどに取り付ける場合

- 1 モニターの背面に取付用固定テープを貼り付ける。



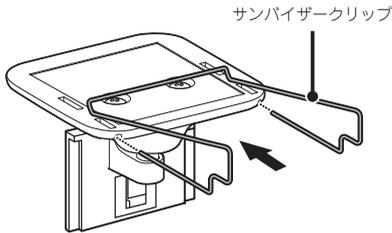
### 設置例



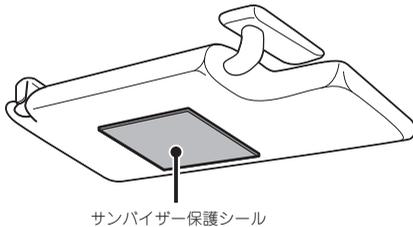
振動で落下しないようにしっかり固定してください。

## サンバイザーに取り付ける場合

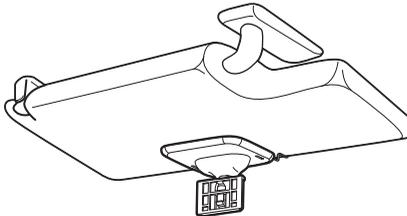
- 1 マウントベースにサンバイザークリップを取り付ける。



- 2 サンバイザーにサンバイザー保護シールを貼り付ける。



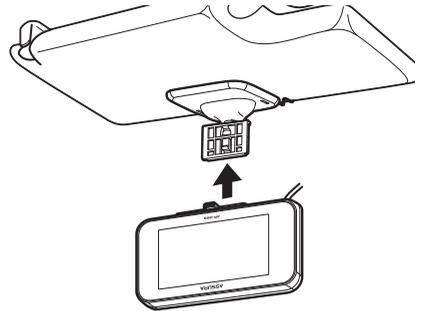
- 3 マウントベースをサンバイザーに取り付ける。



- \* マウントベースがぐらつく場合、ダッシュボード用両面テープを貼り付けてください。

- 4 マウントベースにモニターを取り付ける。

- \* モニターにホルドプレートを取り付けておきます。

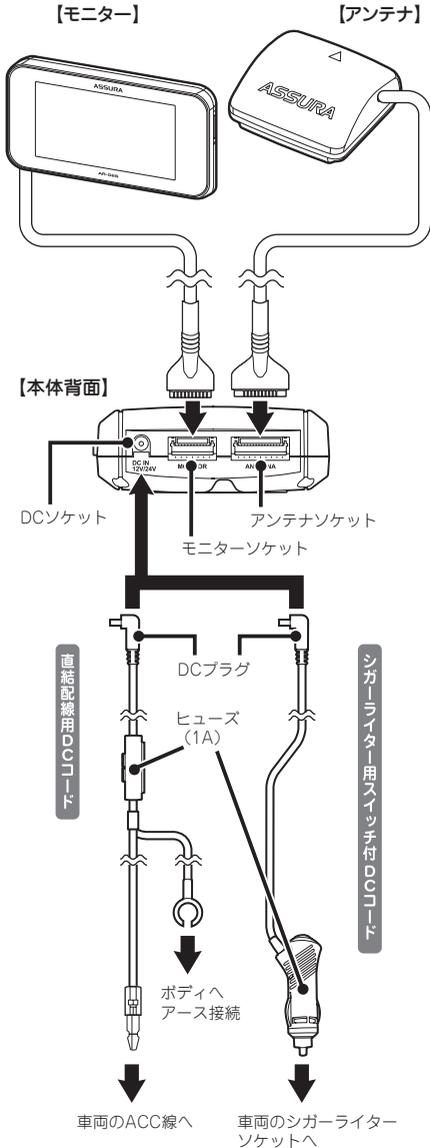


- 落下しないようにしっかり固定してください。

- \* 画面は自動的に上下反転します。

# 本体の取り付け方

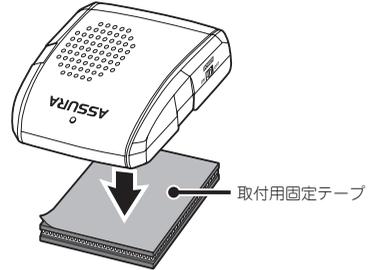
## 本体／アンテナ／モニター／DCコードの接続方法



## 車への取り付け方法

1 本体に取付用固定テープを貼り付け、車に固定する。

\* 本体を縦置きすることも可能です。



### 設置例



### ⚠ 注意

本体には各種無線の受信部が内蔵されています。設置場所によっては受信感度が低くなる場合があります。無線受信が悪いと感じる場合は本体の設置場所を変更してください。

# 電源の取り方

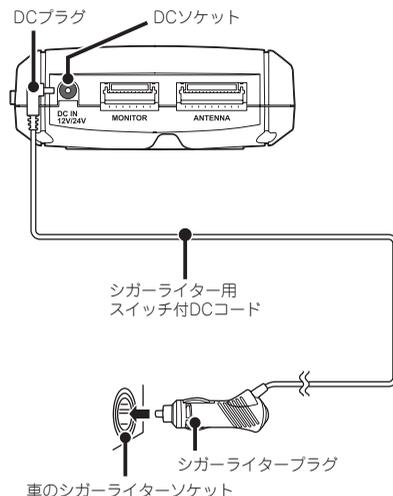
## ⚠ 注意

- 本機の取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実にこなしてください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの(－)マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- 直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実にお車のボディにアース接続してください。
- シガーライター用スイッチ付DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。

## シガーライターから電源を取る場合

シガーライター用スイッチ付DCコードのプラグを、シガーライターソケットに接続してください。

### 【本体背面】

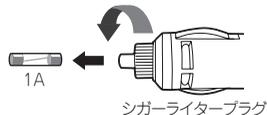


## ⚠ 注意

一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DCコードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。

### ■ ヒューズが切れた場合

ヒューズ (1A) を交換します。

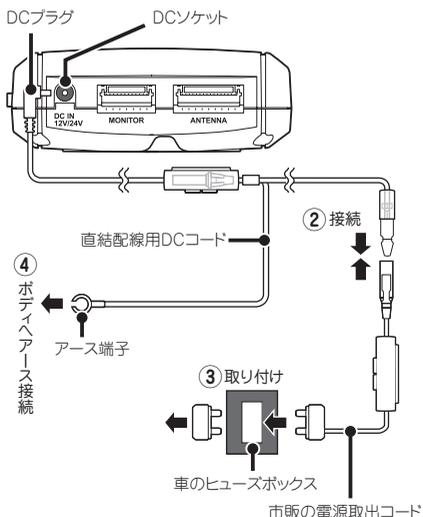


## ヒューズボックスから電源を取る場合

市販の電源取出コード(平型ヒューズタイプ)を使用し、ヒューズボックスから電源を取ることができます。

- 1 ACC オン/オフに連動するヒューズボックス内のヒューズ(シガーライター、ラジオなど)を探す。
- 2 直結配線用DCコードと電源取出コードを接続する。
- 3 ヒューズボックスのヒューズを抜き、電源取出コードをバッテリー側に差し込む。
- 4 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する。

【本体背面】



注意

エンジンをかけて本機の電源がONにならない場合は、以下の点を点検してください。

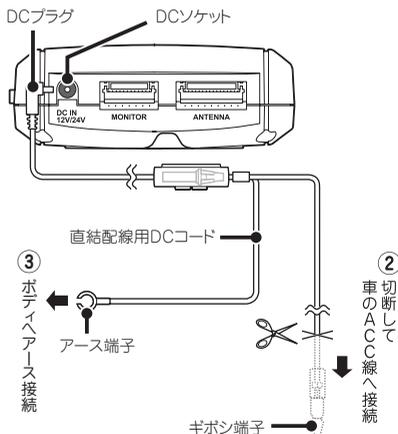
- 本体の電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

## ACC線から直接電源を取る場合

市販のエレクトロタップなどを使用して、ACC線から直接電源を取ることができます。

- 1 テスターなどで、車のキーをACC オンにしたときに12V/24V、オフにしたときに0VになるACC線を探す。
- 2 直結配線用DCコードのギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップなどを使用して車のACC線へ接続する。
- 3 直結配線用DCコードのアース端子を車のボディに接続する。

【本体背面】



### アース端子接続

アース端子はボディの金属部に接続してください。

#### 【取り付けに適している場所】

車の電装のアースポイント(コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ)

#### 【取り付けに適さない場所】

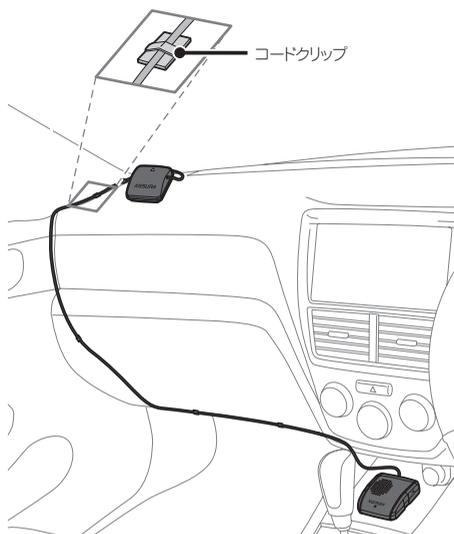
- アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ(タッピングネジなど)
- チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作(上下)する金属部分



注意

## 配線処理

コード類は運転の妨げとならないように、付属のコードクリップなどを利用して、配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

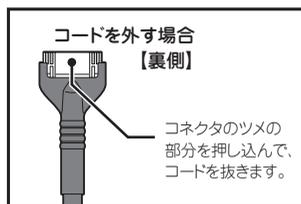
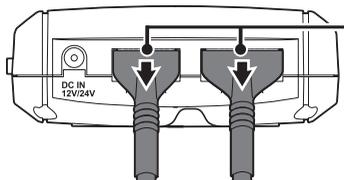


### ⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

## コードの取り外し方

本体からモニターコードやアンテナコードを抜く場合には、必ずコネクタの部分を持って作業をおこなってください。コードを持ったり、引っ張ったりすると、コードが断線する場合があります。



### ⚠ 注意

コードを持って引っ張らないでください。



# microSDカードの使用方法

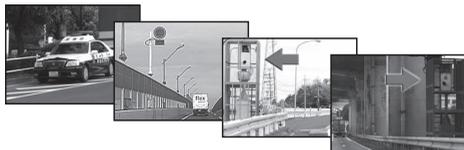
付属のmicroSDカードには、カー雑誌Optionとのコラボレーション企画である実写案内用画像データ、ズームマップ用データが入っています。最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報などは、無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」でダウンロードできます。

MyCellstar+Syncでは、おもしろカスタマイズ、デジタルフォトフレーム、GPSスポットなどの機能が利用できます。カンタンに楽しくmicroSDカードにデータを書き出し、本機と同期できます。付属のmicroSDカードまたは市販のmicroSDカードをご使用ください。

MyCellstar+Syncは以下のURLよりダウンロードできます。セットアップ方法などをよくお読みの上、パソコンにインストールしてください。(P62参照)

<http://www.mycellstar.jp>

## ■ GPS警告の実写案内例



- \* 実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により、異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメ警告表示となります。
- \* 付属のmicroSDカードは、初期不良以外における修理を一切おこなっておりません。
- \* 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
- \* 本機では、1GB～32GBまでのmicroSDカードが使用できます。
- \* microSD™はSDアソシエーションの商標です。



**注意**

### microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- ・本機は、使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合があります。microSD カードを使用する前にデータのバックアップを取っておくことをお勧めします。なお本機におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

(基本設定一覧 P40参照)

(警告パターン P40参照)

(GPSデータ更新 P55参照)

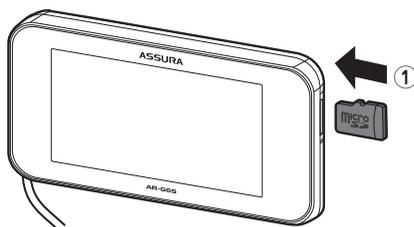
(GPSスポット追加機能 P56参照)

(走行ログの記録と転送 P58参照)

(公開交通取締情報表示機能 P59参照)

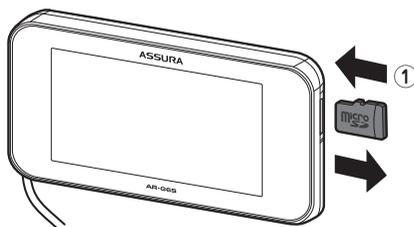
## microSDカードの挿入

- 1 microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込む。



## microSDカードの取り出し

- 1 挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込む。microSDカードが排出されます。



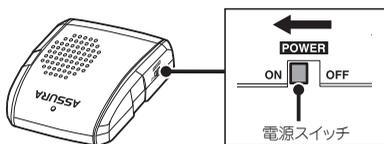
# 電源を入れる/切る

## 電源を入れる

1 車のエンジンを始動する。

2 本体の電源スイッチを「ON」にする。  
電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

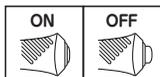
【本体】



\* アンテナから本体にGPS信号が届いていない場合、下の画面がディスプレイに表示されます。アンテナと本体の接続を確認してください。



## シガーライター用スイッチ付DCコードで電源をON/OFFする



\* ヒューズが切れた場合は1Aのものと交換してください。

### 始めてお使いになる場合

GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（約15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は電源を入れ直してください。GPS測位が確定すると「トピンボン、GPSを測位しました。」とお知らせします。

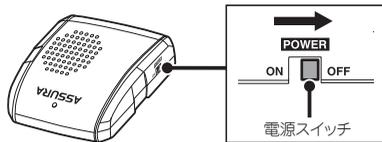


超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については46ページをご覧ください。

## 電源を切る

1 本体の電源スイッチを「OFF」にする。

【本体】



### オープニング画面

\* ご購入後、はじめて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、はじめて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。



シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせをします。（P42 参照）



飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせをします。（P42 参照）



4月6日～4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

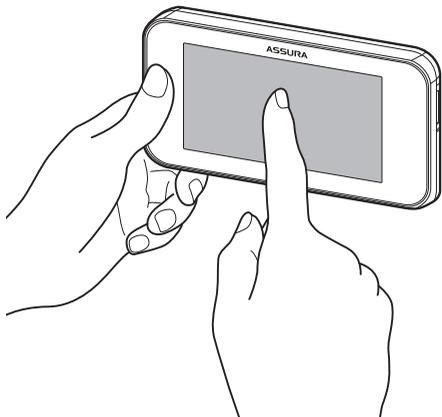
\* 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。



9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

# タッチパネルの操作

本機の操作は、タッチパネルに直接触れて（タッチして）おこないます。操作する際は、本機を図のように片手で支え、画面に表示されたボタンを指先でタッチしてください。



## 注意

### タッチパネルの取り扱いについて

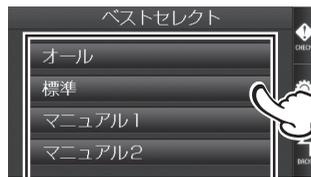
- ・走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、お車を停車してから操作をおこなってください。
- ・タッチパネルを強く押ししたり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。
- ・タッチパネルの汚れは市販の眼鏡拭きなどで乾拭きしてください。水、有機溶剤および酸・アルカリなどの薬品で表面を拭くと故障の原因となります。
- ・市販の液晶保護シートやシールを貼ると、スムーズに動かなくなる場合があります。
- ・片手で本機を支えながらタッチパネルを操作してください。本機の傾き方が変化するとGセンサーによって機能の一部に影響が出る場合があります。誤作動を起こした場合は、傾きを戻し電源を入れなおしてください。
- ・操作の実行は、タッチパネルをタッチして指を離れたときに判定されます。またタッチした場所と指を離れた場所が大きく移動していた場合、正しく判定されない場合があります。
- ・本機のタッチパネルは感圧式です。しっかりタッチして操作してください。また2箇所以上同時に押すと誤作動の原因となります。

## タッチパネルの操作方法

本書では、操作するボタンを【XXXX】と表記しています。また、本文中の画面には☞マークがつけてあります。手順をよくお読みになり、実際の画面と照らし合わせながら操作をおこなってください。

### タッチ操作（短押）

本文中に表記された【XXXX】ボタン、または画面上の☞マークがついてあるボタンをタッチします。



囲んであるボタンのいずれかを選び、タッチします。

### タッチ操作（長押）

本文中に表記された【XXXX】ボタン、または画面上の☞マークがついてあるボタンを表記された時間を目安にタッチし続けます。



丸で囲んであるボタンをタッチし続けます。

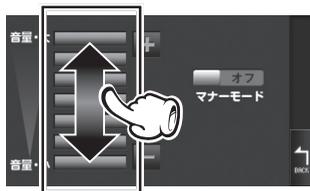
# 音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

## スライド操作

本文中の画面の四角で囲まれた範囲を触れたまま矢印にならってなぞります。

四角で囲まれた範囲内を、指先で触れたまま上下になぞります。



## フリック操作

本文中の画面の四角で囲まれた範囲を軽く押しこみながら、矢印にならって払うように指先を動かします。

待受画面を変更する際に使用します。フリック操作することにより画面が切り替わります。

四角で囲まれた範囲内を、指先で軽く押しつけながら左右に払うように動かします。



## 1 通常画面のメニューバーまたはメインメニュー画面右側の【VOL.】をタッチする。

\* 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、メニューバーを表示させます。(P25参照)

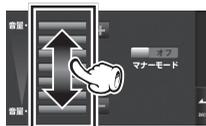
通常画面：



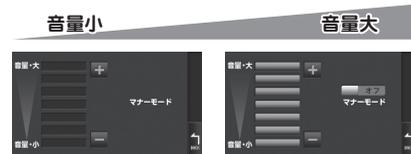
メインメニュー画面：



## 2 【+】【-】をタッチし、音量を調整する。



ボリュームバーを上下にスライド操作し、音量を調整することもできます。



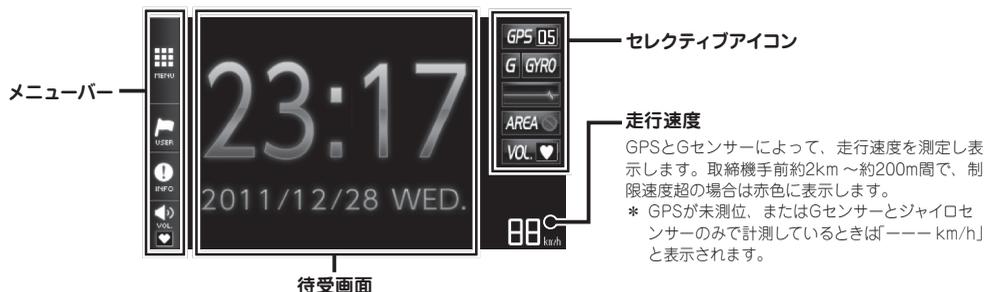
## 3 通常画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする。



# 待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。(P40参照)  
待受状態のとき、画面を左右にフリック操作し、待受画面を変更することもできます。(P23参照)

- \* ループ表示は設定メニュー「待受画面」で設定します
- \* 表示されるデータは目安としてご使用ください。
- \* 工場出荷時は、Gモニターが表示されます。



待受画面

## セレクトティブアイコン

画面に表示するアイコンをお好みで選択し、最大5個まで表示することができます。選択したアイコンは下記の優先順位にそって、上から表示されます。(P40、P54参照)

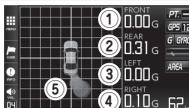
表示優先順位	アイコン	内容
1	PT. (ポイント方向)	自車位置から取締機などが設置されている方向を矢印で表示します。
2	GPS	測定しているGPSの状況と数を表示します。 グレー：測定 赤：未測定
3	Gセンサー ジャイロセンサー	Gセンサー、ジャイロセンサーの状況を表示します。 グレー：使用しているとき 赤：使用していないとき
4	無線(黄色) レーダー(紫色)	無線またはレーダ波の受信状態を表示します。 通常時  ~  (5段階)受信状態
5	駐禁 待伏せエリア	駐車禁止エリアのとき  待伏せエリアのとき
6	ロード自動選択	ロード自動選択(P40参照)の状態を表示します。 オールのとき  シティーのとき ハイウェイのとき  設定をオフにしたとき
7	時間	現在の時刻を表示します。
8	音量	音声出力の状態を表示します。 マナーモードが設定されているとき  音量0 (ミュート時も含みます)
9	L.S.C. (ロースピード キャンセラー)	L.S.C.の状態を表示します。 L.S.C.設定速度以上の走行時  L.S.C.設定速度以下の走行時 L.S.C.設定速度がオフのとき
10	SD	microSDカード挿入時に表示/SDカードにアクセスしているときは点滅表示します。
11	方位	方位を表示します。
12	電圧	電圧を表示します。

## 待受画面

### Gモニター

Gセンサーから測定した車両にかかるGを表示します。

- \* 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。
- \* 取付状態によっては、正確にGモニターが表示しない場合があります。



- FRONT**  
Gセンサーから測定した車両の前方向のGを表示します。
- REAR**  
Gセンサーから測定した車両の後方向のGを表示します。
- LEFT**  
Gセンサーから測定した車両の左方向のGを表示します。
- RIGHT**  
Gセンサーから測定した車両の右方向のGを表示します。
- 車両にかかるGをポイントで表示**  
Gが大きくなるほどポイントが外側に移動し、黄色から赤色に変わります。

### 傾斜計

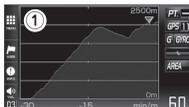
Gセンサーから測定した車両の傾斜を表示します。



- ROLLING**  
Gセンサーから測定した車両の左右の傾斜を表示します。
- PITCHING**  
Gセンサーから測定した車両の上下の傾斜を表示します。

### 高度計

測定した高度を表示します。



- 高度計**  
現在から30分前までの高度をグラフで表示します。

### 衛星情報

測定しているGPS衛星の位置や数を表示します。



- GPS衛星の数**  
現在、測定しているGPS衛星の数を表示します。最大12のGPSを受信します。
- GPS衛星の位置**  
現在、測定しているGPS衛星の位置と衛星番号を表示します。

### エコドライブ

急加減速やアイドル時間、CO<sub>2</sub>排出量などをGPSやGセンサーから測定し、エコ運転を文字で案内します。

- \* CO<sub>2</sub>排出量は事前の設定が必要です。(マイカー情報登録 P55参照)
- \* 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。(P12参照)



- エコ速度**  
走行速度50km/h～100km/h間で加減速の少ない走行が連続1分間以上継続したとき点数が減算されます。
- 急加速**  
感知したときに減算されます。
- 急減速**  
感知したときに減算されます。
- アイドル時間**  
アイドル時間を判定して点数が減算されます。
- 運転時間**  
電源を入れてからの時間を表示します。
- 走行距離**  
GPSによって、電源を入れてからの走行距離を表示します。
- 平均速度**  
走行距離と運転時間から算出した平均速度を表示します。
- CO<sub>2</sub>排出量**  
設定した自車の走行燃費をもとに走行状況からCO<sub>2</sub>排出量を算出し表示します。

### デジタルメーター アナログメーター



### デジタル時計1 デジタル時計2 デジタル時計3



### アナログ時計1 アナログ時計2



### ループ表示

Gモニター、傾斜計、高度計…の順に待受画面を自動的に切り替え、ループ表示します。

### モーションエリアビュー

モーションエリアビューを表示します。



### 電圧計

電圧を表示します。



### デジタルフォトフレーム

無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で設定したお好みの写真を表示します。(P63参照)

- \* 画面左側のメニューバーを表示するときは、画面をタッチします。

### オフ

待受画面を非表示にします。

- \* 画面左側のメニューバーを表示するときは、画面をタッチします。

# 警告案内画面の見方

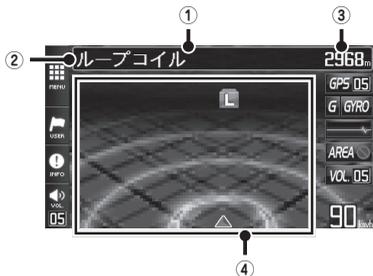
## 取締機の警告の動き

待受画面「モーションエリアビュー」、警告パターン「ズームマップ+アニメ(小) → (大)」の場合

- \* 待受画面 (P25参照)
- \* 警告パターンの設定 (P40参照)

## モーションエリアビュー

(取締機手前約3km以内)



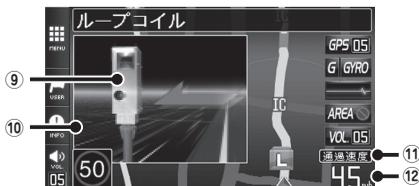
\* モーションエリアビューは、駐車禁止エリア、制限速度切り替えポイント、県境アナウンス、凍結注意、盗難多発エリア、交番、消防署、鉄道駅、小学校・中学校・高等学校、高速道インターチェンジ、ジャンクション、トンネル、公開交通取締情報、文字警告では表示されません。

## GPS警告

(取締機手前約2km～約200m)



(取締機手前約200m～約0m)



- ① **取締機などの名称**  
警告している取締機などの名前を表示します。
- ② 警告している取締機がある道路種をお知らせします。

緑色	高速道
青色	一般道

- ③ **取締機までの距離**  
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

- ④ **取締機などの位置**  
警告しているアイコンは、点滅してお知らせします。

H	Hシステム	
L	ループコイル	
LH	LHシステム	
NH	NHシステム	赤色
O	レーダー式オービス	
SG	信号無視監視機	
▲	その他のポイント	緑色
T	取締りポイント	青色
U	ユーザーポイント	黄色

- ⑤ **取締機の位置**  
取締機などが設置されている位置を表示します。

- ⑥ **ズームマップ表示**  
取締機などに近づくとも図が拡大表示します。  
\* microSDカードスロットに付属のmicroSDカード、またはGPSデータ更新をおこなったmicroSDカードを挿入しないと地図は表示されません。

- ⑦ **自車位置**  
自車位置を表示します。

- ⑧ **制限速度**  
取締機などの制限速度を表示します。

- ⑨ **取締機のイラスト**  
イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置(道路の左/中央/右)によって変化します。

\* microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P40参照)を「ズームマップ+実写(大)」、または「ズームマップ+実写(小) → 実写(大)」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメ警告でお知らせします。)

- ⑩ 制限速度超の場合、赤色点滅します。

- ⑪ **通過速度の案内**

白色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

- ⑫ **通過速度**  
制限速度超の場合は赤色で表示します。

# 各種GPS警告案内例

## 速度取締機、信号無視監視機の警告動作

待受画面「モーションエリアビュー」、警告パターン「ズームマップ+アニメ(大)」の場合

4ステップGPS警告(速度取締機の約2km手前から最大4回)でお知らせします。

例：首都高速、ループコイルの場合



- \* 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
- \* 一般道は、約1km手前からの3ステップGPS警告になります。
- \* ステップ2、ステップ3のときは、取締機カウントダウンを設定している場合、取締機までの距離を100m刻みで案内します。
- \* トンネル内では取締機カウントダウンおよびカメラ位置警告はおこないません。

### ステップ1 (約2km手前)



ズームマップが表示されます。→ 4ステップGPS警告開始。

- |      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 高速道  |                                   |
| 一般道  | ♪ 2km先 首都高速 ループコイル に注意してください。     |
| トンネル | ♪ 2km先 首都高速 トンネル内LHシステムに注意してください。 |

### ステップ2 (約1km手前)



♪ 1km先 首都高速 ループコイル に注意。制限速度 50km/h以下です。

- |      |   |
|------|---|
| 高速道  | ♪ 1km先 首都高速 ループコイル に注意。制限速度 50km/h以下です。                           |
| 一般道  | * 制限速度を超過している場合(例：制限速度50km/h)<br>♪ 制限速度 50km/h以下です。危険です。スピード落として。 |
| トンネル | ♪ この先 首都高速 トンネル内LHシステムに注意。制限速度50km/h以下です。                         |

### ステップ3 (約500m手前)

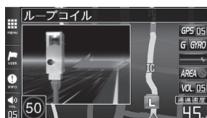


♪ 500m先 首都高速 ループコイル に注意してください。

♪ まもなく 首都高速 トンネル内LHシステムに注意してください。



### ステップ4 (約200m手前)



♪ カメラは 左側 です。通過速度は 50km/h以下です。



注意

- 通過速度の警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点に計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度と車のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
- 本機で表示するズームマップは警告中のポイントに対するもので、実際の走行中の道路と異なる場合があります。
- Gセンサー +ジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。

# 警告の種類と内容

## GPS警告

microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P40参照)を「ズームマップ+実写(大)」,または「ズームマップ+実写(小) →実写(大)」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメ警告でお知らせします。)

\* 取締機以外の警告や案内の場合は、モーションエリアビューは同時に表示します。

警告内容	警告画面
<b>オービス</b> レーダー波(マイクロ波)を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 * 画面はカメラの向きにより異なります。	
<b>ループコイル</b> 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 * 画面はカメラの向きにより異なります。	
<b>Hシステム</b> レーダー波と異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。	
<b>LHシステム</b> 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。	
<b>警察署</b> 緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を登録しています。 * レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。	

警告内容	警告画面
<b>トンネル内速度取締機</b> トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。	
<b>トンネル出口速度取締機</b> トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。 * 画面は取締機の種類により異なります。	
<b>Nシステム</b> 盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。	
<b>NHシステム</b> 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のプレから走行速度を算出して違反車両を特定します。	
<b>信号無視監視機</b> 信号無視の違反車両を監視します。	
<b>過積載監視システム</b> 路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。	
<b>交番・派出所・駐在所</b> 全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。 * 音声はすべて「交番」での案内となります。	

警告内容	警告画面
<b>交通警察隊</b> <b>交通検問所</b> <b>取締りポイント</b> <b>待伏せエリア</b>	

- 交通警察隊： 交通警察隊を登録しています。
- 交通検問所： 一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。
- 取締りポイント： 主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km手前と500m手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。
- 待伏せエリア： シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。
- \* レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。

<b>駐車禁止エリア</b> 公表されている取締活動ガイドラインと当社調査による、駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。	
--	--

<b>事故多発エリア</b> <b>事故多発路線</b> 事故発生率の高いエリア、路線です。	
--	---

<b>盗難多発エリア</b> 盗難多発ポイントを、発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。	
---	---

警告内容	警告画面
<b>制限速度切替りポイント</b> 制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンは下向き矢印を表示します。	

### 平均速度超過警告（音声のみ）

- 当社が高速道や有料道路に設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告します。
- \* 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度を計測します。
  - \* 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。
  - \* 平均速度超過警告機能は、当社が設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。
  - \* 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。

<b>高速道凍結注意アナウンス</b> 高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。 * 12月中旬～2月のみ。	
--	--

<b>急カーブ</b> 目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。 * 画面はカーブの向き・種類により異なります。	
--	---

<b>トンネル入口案内</b> 全長1km以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。 * 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では入口を案内しません。 * 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。	
---	--

<b>トンネル出口案内</b> 全長1km以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。 * 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速）では出口を案内しません。 * 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。	
---	--

## 警告の種類と内容(つづき)

警告内容	警告画面	警告内容	警告画面
<b>トンネル内急加減速警告 (音声のみ)</b> 全長 1km 以上のトンネル走行中、急加速、急減速を感知した場合、音声で警告します。 * トンネル案内が「オフ」の場合は警告しません。(P36参照) * 有料道路、都市高速(首都高速、阪神高速)では警告しません。		<b>サービスエリア</b> 全国の高速度道路に併設されているサービスエリアを登録しています。 * ガソリンスタンドが併設されている場合、ガソリンスタンド会社と営業時間をお知らせします。	
<b>高速道インターチェンジ案内</b> インターチェンジの手前でお知らせします。		<b>パーキングエリア</b> 全国の高速度道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。 * ガソリンスタンドが併設されている場合、ガソリンスタンド会社と営業時間をお知らせします。	
<b>高速道ジャンクション案内</b> ジャンクションの手前でお知らせします。		<b>スマートインターチェンジ</b> 高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されている ETC 専用の出入り口です。 * ガソリンスタンドが併設されている場合、ガソリンスタンド会社と営業時間をお知らせします。	
<b>消防署</b> 全国各地の消防署を登録しています。		<b>小学校・中学校・高等学校</b> 学校付近でお知らせします。	
<b>県境アナウンス</b> 県境をお知らせします。 * 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。		<b>ユーザーメモリ</b> ユーザーメモリで記録したポイントを案内します。(P47 参照)	
<b>道の駅</b> 一般道に併設されている道の駅をお知らせします。		<b>GPS スポット追加機能</b> 追加された GPS スポットを案内します。(P56 参照)	
<b>ハイウェイオアシス</b> 高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。			

警告内容	警告画面
<p><b>自宅案内</b></p> <p>自宅から約 200m 圏内に入ると案内します。</p> <p>* 事前に自宅を記録する必要があります。(P44参照)</p>	
<p><b>鉄道駅</b></p> <p>全国各地の鉄道駅を登録しています。</p>	
<p><b>公開交通取締情報</b></p> <p>走行している都道府県が変わり公開交通取締情報があった場合にお知らせします。MyCellstar+Sync によりデータを microSD カードに入れ、公開交通取締情報表示機能をオンにします。(P44参照)</p> <p>* 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。</p>	

## 各種無線警告

- \* 各種無線(350.1MHzを除く)の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト(音声)をミュート(消音)します。
- \* セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定すると、無線の受信状態を表示します。(P24参照)

警告内容	警告画面
<b>350.1MHz</b> 警察デジタル無線 警察活動無線 署活系無線 取締特小無線 警察電話無線	

350.1MHz: 主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。

警察デジタル無線: 主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。

警察活動無線: 主に機動隊の連絡に使用される無線です。

署活系無線: 警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。

取締特小無線: 路上での取締り現場などで使用される無線です。

警察電話無線: 警察関連の自動車電話などで使用される無線です。

### バリケードアラーム

検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。



警告内容	警告画面
------	------

### カーロケータ

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケータを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。

- \* 本機は407.725MHzのカーロケータのみ受信できます。
- \* カーロケータシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信警告できない場合があります。
- \* 警察関連車両に追尾されていても、カーロケータを受信しない場合があります。カーロケータシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。

### 1 回目の受信

電波: 弱

警察車両 1km 以内

- \* カーロケータの感度(P38参照)が「ロー」の場合、受信できません。



電波: 強

警察車両 500m 以内



### ニアミスアラーム(連続受信)

連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。

電波: 弱



電波: 強



警告内容	警告画面
<b>消防無線</b> 消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。	
<b>ヘリテレ無線</b> 事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。</li> </ul>	
<b>消防ヘリテレ無線</b> 災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。</li> </ul>	
<b>救急無線</b> 主に東京都内で使用される救急無線です。	
<b>JH 無線</b> 各 NEXCO (旧日本道路公団) のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。</li> </ul>	
<b>警備無線</b> 各警備会社で使用される無線です。	

警告内容	警告画面
<b>レッカー無線</b> 駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。</li> <li>* お車の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。</li> </ul>	

## レーダー波警告

- \* セレクティブアイコンで「無線 レーダー」を設定するとレーダー波の受信状態を表示します。(P24参照)

警告内容	警告画面
<b>レーダー警告</b> レーダー波をお知らせします。アラームはレーダー波の強さによって変化します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。</li> </ul>	
<b>ステルスアラーム</b> 瞬時の強いレーダー波をステルス波と識別してお知らせします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。</li> <li>* ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕を持ってお知らせできません。</li> </ul>	
<b>対向車線レーダー警告オートキャンセル</b> レーダー波を使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。	

# 各種設定の変更

## ベストセレクト機能

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー（P36～P45参照）を各モードに最適な内容にしてあります。

4つのモードは下記の手順で切り替えられます。

モード	モード内容
オールモード	すべての警告/案内がオンになります。
標準モード (工場出荷時の設定)	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアルモード1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアルモード2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

### ベストセレクト機能の切り替え

#### 1 メニューバーの【MENU】をタッチする。

- \* 待受画面がデジタルフォトレームまたはオフの場合は、画面をタッチし、メニューバーを表示させます。(P25参照)



#### 2 メインメニュー画面の【ベストセレクト】をタッチする。



#### 3 設定モードを選択（タッチ）する。

- \* 何も押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



- \* 「マニュアルモード1/2」から「標準モード」「オールモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

### 設定チェック機能

#### 1 メニューバーの【MENU】をタッチする。

- \* 待受画面がデジタルフォトレームまたはオフの場合は、画面をタッチし、メニューバーを表示させます。(P25参照)



#### 2 メインメニュー画面の【ベストセレクト】をタッチする。



#### 3 ベストセレクト画面右側の【CHECK】をタッチする。



各機能の設定内容を音声と画面でお知らせします。

#### 4 設定チェック機能を終了する場合は、【BACK】をタッチする。

ベストセレクト画面に戻ります。



## 機能設定と基本設定の変更

36～45ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

### 1 メニューバーの【MENU】をタッチする。

- \* 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合は、画面をタッチし、メニューバーを表示させます。(P25参照)



### 2 メインメニュー画面の【設定】をタッチする。



- \* ベストセレクト画面から設定メニュー画面に切り替えることもできます。(P9参照)

### 3 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、変更する設定メニューを選ぶ。



- \* 【▶】または【◀】をタッチし続けると、メニューが順次切り替わります。
- \* 「マニュアルモード1」「マニュアルモード2」の「基本設定」を変更したい場合は、設定メニューから「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



<例>  
設定メニューから「基本設定」を選んだ場合



<例>  
設定メニューから「セレクトティブアイコン」を選んだ場合

### 4 変更したい設定項目を選択（タッチ）し、設定内容を切り替える。



<例>  
設定内容から「Gセンサー ジャイロセンサー」を選んだ場合

設定項目が多い場合は、画面右側の【▲ ▼】をタッチし、項目をスクロールさせます。

- \* 設定項目を上下にスライド操作し、項目をスクロールさせることもできます。



### 5 引き続き他の設定を変更する場合は、設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、設定メニューを選ぶ。

設定を終了してメインメニュー画面または通常画面に戻る場合は、画面右側の【BACK】をタッチします。



短押：一つ前の画面へ  
長押：通常画面へ

# 機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、35ページを参照してください。

設定メニュー (◀▶)	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
Nシステム	Nシステムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 * 制限速度よりも走行速度が速い場合は「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長1km以上のトンネルで、安全運転に向けた3つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 * 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。

- \* ■■■ の項目は変更できません。  
■■■ の項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。
- \* 電源を切っても各設定は保存されます。
- \* 表のベストセレクトは、初期設定の内容です。

ベストセレクト (モード)				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。	P28
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。	P28
オール	オール	ハイウェイ	シティ	ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。	P29
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オフ : 警告しません。	P29
オール	標準	標準	標準	オール : すべてのポイントに対して警告します。 標準 : 制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ : 警告しません。	P29
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール : 高速道 / 一般道に対して警告します。	P28
オール	オフ	オフ	オフ	ハイウェイ : 高速道に対して警告します。 シティ : 一般道に対して警告します。	P28
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オフ : 警告しません。	P29
オン	オフ	オフ	オフ	オン : 警告します。	P29
オン	オフ	オフ	オフ	オフ : 警告しません。	P29
オン	オフ	オフ	オフ	オン : 案内します。	P30
オン	オフ	オフ	オフ	オフ : 案内しません。	P30
オール	オフ	オフ	オフ	オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	P29 } P30
オール	オフ	オフ	オフ	オフ : 案内しません。	P29
オール	オフ	オフ	オフ	オフ : 案内しません。	P29
オール	オフ	オフ	オフ	オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	P29 } P30
オン	オフ	オフ	オフ	オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	P29
オール	オフ	オフ	オフ	オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	P30
オン	オフ	オフ	オフ	オン : 案内します。 オフ : 案内しません。	P30
オール	オフ	オフ	オフ	オール : 高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ : 高速道に対して案内します。 シティ : 一般道に対して案内します。 オフ : 案内しません。	P30
オン	オフ	オフ	オフ	オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	P28

## 機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、35ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダー波の受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
救急無線	救急無線を警告するか設定します。
JH 無線	JH 無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

- \*  の項目は変更できません。
- \*  の項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。
- \* 電源を切っても各設定は保存されます。
- \* 表のベストセレクトは、初期設定の内容です。

ベストセレクト (モード)					設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2			
オン	オフ	オフ	オフ			P30
オン	オフ	オフ	オフ			P31
オン	オフ	オフ	オフ	オン	:お知らせします。	P30
オン	オフ	オフ	オフ	オフ	:お知らせしません。	P30
オン	オフ	オフ	オフ			P30
エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート	:走行速度に合わせて自動で変化します。	
					約50km/h以上	エクストラ (高感度)
					約50 ~ 30km/h	ウルトラ (中感度)
					約30km/h未満	スーパー (低感度)
					走行速度が計測できない	エクストラ固定
				エクストラ	:受信感度を「高」に固定します。	
				ウルトラ	:受信感度を「中」に固定します。	
				スーパー	:受信感度を「低」に固定します。	
30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30キロ	:30km/h 以下のときにキャンセルします。	P24
				40キロ	:40km/h 以下のときにキャンセルします。	
				50キロ	:50km/h 以下のときにキャンセルします。	
				60キロ	:60km/h 以下のときにキャンセルします。	
				オフ	:L.S.C.を設定しません。	
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	:受信感度を1km 範囲に広げます。	P32
				感度ロー	:受信感度を500m に範囲を狭めます。	
				オフ	:カーロケを設定しません。	
オン	オン	オン	オン			P32
オン	オン	オン	オン			P32
オン	オフ	オフ	オフ			P32
オン	オフ	オフ	オフ			P32
オン	オフ	オフ	オフ			P32
オン	オフ	オフ	オフ	オン	:警告します。	P33
オン	オフ	オフ	オフ	オフ	:警告しません。	P33
オン	オフ	オフ	オフ			P33
オン	オフ	オフ	オフ			P33
オン	オフ	オフ	オフ			P33
オン	オフ	オフ	オフ			P33
オン	オフ	オフ	オフ			P33

各種設定

# 基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、35ページを参照してください。

設定メニュー (◀▶)	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
モーションエリアビュー表示選択	モーションエリアビューの画面に表示するアイコンを設定します。
セレクトティブアイコン	画面に表示するアイコンを設定します。 * 最大5個まで設定できます。
セレクトティブアイコン表示	セレクトティブアイコンの表示 / 非表示のパターンを設定します。
画面明るさ 昼間	昼 / 夜それぞれの画面の明るさを設定します。
画面明るさ 夜間	
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 * 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 * 実写案内を表示したい場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメ警告が表示されます。
速度取締機カウントダウン	4ステップ GPS 警告時に、取締機までの距離約1km 手前から約 200 m手前の間、100m 刻みでお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。

- \* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。
- \* 表のベストセレクトは、初期設定の内容です。

ベストセレクト (モード)				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
		G モニター		G モニター / 傾斜計 / 高度計 / デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 / デジタル時計 1 / デジタル時計 2 / デジタル時計 3 / アナログ時計 1 / アナログ時計 2 / エコドライブ / モーションエリアビュー / 電圧計 / デジタルフォトフレーム / ループ表示 / オフ	P25
		オール		オール : 全てのアイコンを表示します。 取締機のみ : 取締機のアイコンのみを表示します。 取締機、取締りポイント : 取締機、取締りポイントのアイコンのみを表示します。	P26
		ポイント方向 オン / GPS オン / G センサー ジャイロセンサー オン / 無線 レーダー オン / 駐禁 待伏せエリア オン / ロード自動選択 オフ / 時間 オフ / 音量 オフ / L.S.C. オフ / SD オフ / 方位 オフ / 電圧 オフ		ポイント方向 / GPS / G センサー ジャイロセンサー / 無線 レーダー / 駐禁 待伏せエリア / ロード自動選択 / 時間 / 音量 / L.S.C. / SD / 方位 / 電圧	P24 P54
		常時表示		常時表示 常時非表示 警告時非表示	P24
		3		1 : 画面の輝度を最大にします。 ↓ 2 : 画面の輝度を標準にします。	-
		4		4 : 画面の輝度を標準にします。 ↓ 5 : 画面の輝度を最小にします。	-
		オフ		オン : 自動で道路の種類を判別します。 オフ : 自動で道路の種類を判別しません。	P24
		ズームマップ+アニメ (小) →アニメ (大)		ズームマップ → アニメ (大) ズームマップ + アニメ (小) → アニメ (大) ズームマップ → 実写 (大) ズームマップ + 実写 (小) → 実写 (大) 文字警告 : モーションエリアビューのまま文字で警告します。 音声警告 : 待受画面を表示したまま音声で警告します。	P26
		オフ		オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	P27
		オフ		オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	-

# 基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、35ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
平均速度超過警告	<p>当社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。</li><li>* 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。</li><li>* 平均速度超過警告機能は、当社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。</li><li>* 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。</li><li>* マナーモード中はお知らせしません。</li></ul>
スクリーンセーバー	<p>画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 設定をオンにした場合、待受時間が約1分間経過すると実行します。</li></ul>
飲酒運転禁止	<p>電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* 夜間に限ります。</li></ul>
安全運転アナウンス	<p>安全運転に向けた3つのアドバイスを知らせるか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・長時間運転休憩案内：電源が入ってから2時間後（以降2時間ごと）にお知らせします。</li><li>・長距離走行案内：電源が入ってから100km走行後（以降100kmごと）にお知らせします。</li><li>・ヘッドライト点灯案内：日没時刻にお知らせします。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>* 個別のオン/オフの設定はできません。</li><li>* マナーモード中はお知らせしません。</li></ul>
ES インフォメーション	<p>運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* マナーモード中はお知らせしません。</li></ul>
GPS 測位アナウンス	<p>GPSの測位を音声でお知らせするか設定します。</p>
シートベルト着用案内	<p>電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。</p>
オートボリューム調整機能	<p>走行速度80km/h、120km/hで音量が上がる設定をします。</p>
日差し注意	<p>太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* マナーモード中はお知らせしません。</li></ul>
速度アラーム	<p>走行速度を超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* マナーモード中はお知らせしません。</li></ul>

- \* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。
- \* 表のベストセレクトは、初期設定の内容です。

ベストセレクト (モード)				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
		オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P29
		オフ	オン オフ	: 実行します。 : 実行しません。	-
		オン	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P21
		オン	オン オフ	: お知らせします。 : お知らせしません。	-
		オフ	オン オフ	: お知らせします。 : お知らせしません。	-
		オン	オン オフ	: お知らせします。 : お知らせしません。	-
		オン	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P21
		オフ	オン オフ	: 実行します。 : 実行しません。	P53
		オフ	オン オフ	: お知らせします。 : お知らせしません。	-
		オフ	80 キロ 90 キロ 100 キロ 110 キロ 120 キロ 130 キロ オフ	: 80km/h を超えた場合、警告します。 : 90km/h を超えた場合、警告します。 : 100km/h を超えた場合、警告します。 : 110km/h を超えた場合、警告します。 : 120km/h を超えた場合、警告します。 : 130km/h を超えた場合、警告します。 : 警告しません。	-

## 基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、35ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
自宅	自宅の約200m圏内で、自宅の案内をするか設定します。 * 自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県の一般公開されている取締情報をお知らせするか設定します。
マイカー情報	待受画面のエコドライブに表示される、CO <sub>2</sub> 排出量をより正確に知るためのマイカー情報を登録します。
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを、転送または消去します。
GPS スポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報のバージョンを表示します。 GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

- \* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選びます。
- \* 表のベストセレクトは、初期設定の内容です。

ベストセレクト (モード)				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	アラーム 1			アラーム 1 アラーム 2 アラーム 3	—
	ボイス			ボイス チャイム 1 チャイム 2 オフ : お知らせしません。	—
	—			記録 : 自宅の位置を記録します。 消去 : 自宅の位置を消去します。	P31
	オフ			オン : 電源を入れたとき、走行している都道府県が変わったときお知らせします。 オープニング時 : 電源を入れたときのみお知らせします。 オフ : お知らせしません。	P31
	ガソリン、8.0km/L			ガソリン、平均燃費 ディーゼル、平均燃費	P55
	オフ			オン : 走行ログを記録します。 オフ : 走行ログを記録しません。	P58
	—			転送 : 走行ログを microSD カードに転送します。 消去 : 走行ログを消去します。	P58
	—			インポート開始	P56
	—			ユーザーメモリ GPS スポット プリセットポイント レーダーキャンセルエリア スキップメモリ	P47 ~ P51 P56
	—			-	P59
	—			開始	P60

# GPSを利用した機能

## GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位が始まります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

### GPS測位状態の確認

GPSの測位状態やGセンサー、ジャイロセンサーの状態は、セレクトティブアイコンで確認できます。詳しくは、24ページを参照してください。



注意

#### お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（約15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れ直してください。
- トンネル内、高架下、ビルの中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはGセンサー、ジャイロセンサーの計測中に限られます。
- 車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、本機のGPS測位ができなくなる場合があります。これは製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

### 超速GPSについて

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

- \* GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- \* 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- \* 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

## GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

### GPS警告ポイントの消去方法

#### 1 消去したいポイントのGPS警告動作中に画面をタッチする。



現在受信している警告案内画面が表示されます。



#### 2 【プリセットポイント消去】をタッチする。



#### 3 確認画面で【はい】をタッチする。

- \* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



短押：一つ前の画面へ

長押：通常画面へ

- \* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

\* 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。



### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「メモリ消去」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



### 3 【プリセットポイント】をタッチする。



### 4 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



\* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## ユーザーメモリ

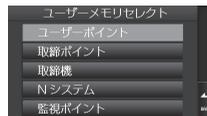


現在地のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から3ステップで案内します。

- \* 制限速度の設定はできません。
- \* 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- \* 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

## ユーザーメモリの記録

### 1 記録したいポイントで、メニューバーの【USER】をタッチする。



- ・ユーザーポイント
- ・取締ポイント
- ・取締機
- ・Nシステム
- ・監視ポイント

\* メインメニュー画面からユーザーメモリセレクト画面に切り替えることもできます。(P9参照)

### 2 ポイントの種類を選択(タッチ)する。

結果をアナウンス後、通常画面に戻ります。

\* ボタンを押さない場合、15秒後、ユーザーポイントとして記録されます。



\* 記録しない場合は、【BACK】をタッチします。通常画面に戻ります。

次のページへつづく ▶▶▶

## GPSを利用した機能（つづき）

### ■ ユーザーポイントとして記録した場合

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 (自車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
ポイント記録失敗 (走行データなし)	ユーザーポイント記録できません。

### ユーザーメモリの個別消去

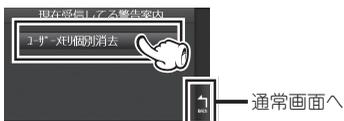
## 1 設定したユーザーメモリのGPS警告動 作中に、画面をタッチする。



現在受信している警告案内画面が表示されます。



## 2 【ユーザーメモリ個別消去】をタッチする。



## 3 確認画面で【はい】をタッチする。

- \* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



長押：通常画面へ

- \* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

### ユーザーメモリの全消去

- \* ユーザーメモリは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

## 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



## 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「メモリ消去」を選ぶ。

- \* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



## 3 【ユーザーメモリ】をタッチする。



## 4 確認画面で【はい】をタッチする。

- \* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



長押：通常画面へ

- \* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## レーダーキャンセルエリア



レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

\* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

### レーダーキャンセルエリアの記録

#### 1 レーダー警告中に画面をタッチする。



現在受信している警告案内画面が表示されます。



#### 2 【レーダーキャンセルエリア記録】をタッチする。



通常画面へ

#### 3 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



短押：一つ前の画面へ  
長押：通常画面へ

\* 記録しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

\* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗 (自車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
エリア記録失敗 (その他の理由)	レーダーキャンセルエリア記録できません。

### レーダーキャンセルエリアの確認

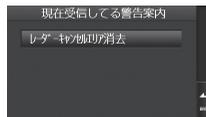
レーダー波の受信状態は、セレクトティブアイコンで確認できます。詳しくは、24ページを参照してください。

### レーダーキャンセルエリアの個別消去

#### 1 消去したいエリア内で画面をタッチする。



記録したレーダーキャンセルエリア個別消去画面が表示されます。



#### 2 【レーダーキャンセルエリア消去】をタッチする。



通常画面へ

#### 3 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



短押：一つ前の画面へ  
長押：通常画面へ

\* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## レーダーキャンセルエリアの全消去

- \* レーダーキャンセルエリアは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「メモリ消去」を選ぶ。

- \* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



### 3 【レーダーキャンセルエリア】をタッチする。



### 4 確認画面で【はい】をタッチする。

- \* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



短押：一つ前の画面へ  
長押：通常画面へ

- \* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

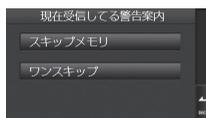
## ワンスキップ

無線の受信警告動作を一回だけスキップ（強制終了）することができます。

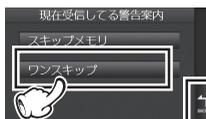
### 1 無線受信中に画面をタッチする。



現在受信している警告案内画面が表示されます。



### 2 【ワンスキップ】をタッチする。



通常画面へ

### 3 確認画面で【はい】をタッチする。

- \* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



短押：一つ前の画面へ

長押：通常画面へ

- \* スキップしない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## スキップメモリ

各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）し続けることができます。

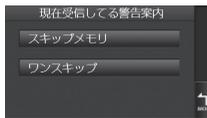
\* カーロケと350.1MHzはスキップできません。

### スキップメモリの設定

#### 1 スキップしたい無線受信中に画面をタッチする。



現在受信している警告案内画面が表示されます。



#### 2 【スキップメモリ】をタッチする。



→ 通常画面へ

#### 3 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



→ 短押：一つ前の画面へ

→ 長押：通常画面へ

\* スキップしない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

\* 電源をOFFにしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

### スキップメモリの全消去

\* スキップメモリは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

#### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



#### 2 設定メニュー画面上部の【<>】をタッチして、「メモリ消去」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



#### 3 【スキップメモリ】をタッチする。



#### 4 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



→ 短押：一つ前の画面へ

→ 長押：通常画面へ

\* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## 通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

- \* 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。
- \* 本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。
- \* トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

### 1 メニューバーの【INFO】を約3秒間タッチし続ける。



画面表示と音声で前回の通過速度をお知らせします。

- \* 履歴がない場合、「♪ブブブ」と鳴ります。

# 音の設定

## 警告音のミュート

レーダー波警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

\* 画面表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

### 1 警告動作中にメニューバーの【VOL.】を約3秒間タッチし続ける。



ミュート中はメニューバーの【VOL.】またはセレクトアイコンの【音量】で確認できます。（P24参照）



00=ミュート

#### ■ 各種無線を受信中の場合

ミュート中に約120秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。

ミュート中に再度受信した場合、約120秒間ミュート機能が延長されます。

#### ■ レーダー波警告中の場合

ミュート中、レーダーの受信が無くなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

\* ミュートの動作中に、再度メニューバーの【VOL.】を約3秒間タッチし続けるとミュートが解除されます。

## オートボリューム調整機能

走行速度80km/h、120km/hで音量が上がっていき、走行ノイズで警告音などが聞こえにくくなるのを防ぎます。

\* 音量0のときは音量を上げません。

\* 最大音量以上には上がりません。

\* 設定方法は35、42ページを参照してください。



## マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

### 1 通常画面のメニューバーまたはメインメニュー画面右側の【VOL.】をタッチする。

通常画面：



メインメニュー画面：



### 2 マナーモードの【オン/オフ】をタッチし、設定を切り替える。



### 3 通常画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする。



マナーモードの確認は、メニューバーの【VOL.】またはセレクトアイコンの【音量】で確認できます。（P24参照）

\* マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- ・ 時報アナウンス
- ・ 速度アラーム
- ・ 日差し注意
- ・ 安全運転アナウンス
- ・ 平均速度超過警告
- ・ ESインフォメーション



マナーモード：オン

# その他の機能

## セレクトティブアイコン

画面に表示するアイコンを12種類から最大5個まで選択できます。

\* 各アイコンの詳細については24ページを参照してください。



5個選択された状態で違うアイコンを選択する場合は、すでに「オン」になっているアイコンを「オフ」にしてから、別のアイコンを選択します。

\* 設定項目をスクロールさせるときは、画面右側の【▲▼】をタッチ、または設定項目を上下にスライド操作します。



### セレクトティブアイコンの表示設定

#### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



\* 通常画面右側のセレクトティブアイコンをタッチして、セレクトティブアイコンの設定画面に直接切り替えることもできます。その場合は手順3へ。

#### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「セレクトティブアイコン」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



#### 3 表示したいアイコンの【オン/オフ】を選択（タッチ）し、表示するアイコンを切り替える。



## マイカー情報登録

マイカー情報を登録すると、待受画面のエコドライブに表示されるCO<sub>2</sub>排出量をより正確に知ることができます。(P25参照)

### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。



### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「マイカー情報」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。

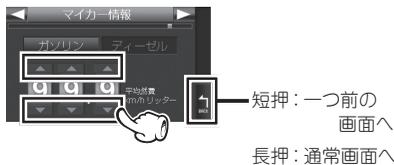


### 3 【ガソリン】または【ディーゼル】を選択（タッチ）する。



### 4 1リッターあたりの平均燃費を【▲ ▼】をタッチして入力する。

マイカー情報が設定されます。



## GPSデータ更新

最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。(P62参照)

### 1 電源を切る。(P21参照)

### 2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。(P20参照)

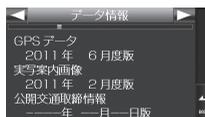
### 3 電源を入れる。

本体が自動的に再起動され、GPSデータが自動的に更新されます。



\* 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。(P59参照)



データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。



それでもデータの更新に失敗する場合、MyCellstar+Syncのサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくが、カスタマーサービス(裏表紙参照)へご連絡ください。

### 4 必要であればmicroSDカードを取り出す。(P20参照)

## GPSスポット追加機能

無料の専用アプリ「MyCellstar+Sync」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけでカンタンにGPSスポットが追加できます。（P64参照）  
使い方はMyCellstar+Syncのダウンロードサイト

<http://www.mycellstar.jp>

またはアプリのヘルプを参照してください。

### GPSスポットの追加

1 GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。（P20参照）

2 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



3 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「GPSスポット」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



4 【インポート開始】をタッチする。



GPSデータの更新に成功すると以下の画面が表示されます。



GPSデータの更新に失敗した場合、以下の画面が表示されます。専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。



追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。



\* インポート終了後はmicroSDカードを抜いても案内しますが、設定した画像や音声は再生されません。

### GPSスポットの全消去

1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「メモリ消去」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



### 3 【GPSスポット】をタッチする。



### 4 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。



短押：一つ前の画面へ  
長押：通常画面へ

\* 消去しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## 使用状況表示機能

電源が入ってから現在までのGPS警告案内回数、レーダー受信回数、平均速度、最高Gフォースなどを表示します。

### 1 メニューバーの【INFO】をタッチする。



ディスプレイに使用状況が表示されます。



\* 使用状況表示中はすべての警告動作が停止します。

### 2 通常画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする。



## 反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくらか反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

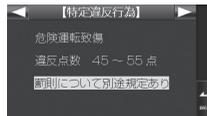
### 1 メニューバーの【MENU】をタッチする。



### 2 メインメニュー画面の【反則金データベース】をタッチする。

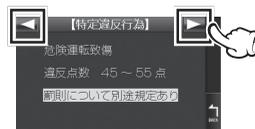


ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



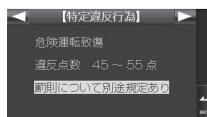
\* 表示内容は2011年7月現在のものです。  
\* すべての交通違反は登録されていません。

### 3 画面上部の【◀ ▶】をタッチして、表示内容を切り替える。



違反点数の大きい順に画面が切り替わります。

### 4 メインメニュー画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする。



## 走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

\* 内部メモリには約9時間記録（約1Mバイト）できません。アイドル中のデータは圧縮されます。

### 走行ログの記録を開始

#### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。



#### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「走行ログ」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



#### 3 【オン】をタッチする。



### 走行ログをmicroSDカードに転送

#### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。



#### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「走行ログ転送」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



#### 3 【転送】をタッチする。



- ・転送  
内部メモリに記録されている走行ログをmicroSDカードに転送
- ・消去  
内部メモリに記録されている走行ログを消去

## 公開交通取締情報表示機能

各都道府県の一般公開されている取締情報を表示します。事前にMyCellstar+Syncを使って自動車位置の初期設定を行い最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。自動位置を特定できない場合、初期設定の自動位置での情報表示をおこないます。

- \* 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- \* 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- \* 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- \* 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- \* 基本設定「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープニング時に設定する必要があります。

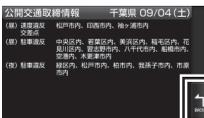
### 1 メニューバーの【MENU】をタッチする。



### 2 メインメニュー画面の【公開交通取締情報】をタッチする。



ディスプレイに公開情報取締情報が表示されます。



### 3 メインメニュー画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする。

## GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

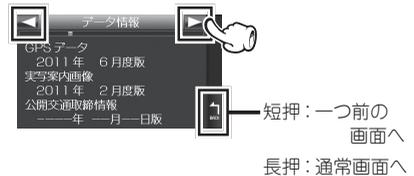
### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。



### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「データ情報」を選ぶ。

- \* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



- \* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

## 緯度経度表示機能

GPSから測定した自車位置の緯度経度を表示します。

メニューバーの【USER】をタッチし続けて、緯度経度画面に直接切り替えることもできます。（P.9参照）

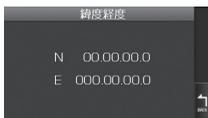
### 1 メニューバーの【MENU】をタッチする。



### 2 メインメニュー画面の【緯度経度】をタッチする。



ディスプレイに緯度経度が表示されます。



### 3 メインメニュー画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする。



## 本機の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。



初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は十分に注意しておこなってください。

### 1 設定メニュー画面に切り替える。

詳しくは、35ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1～2をご覧ください。

① 通常画面：



② メインメニュー画面：



### 2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして、「初期化」を選ぶ。

\* マニュアルモード1/2の場合、先に「基本設定」を選び、【基本設定】をタッチします。



### 3 【開始】をタッチする。



### 4 確認画面で【はい】をタッチする。

\* ボタンを押さない場合、数秒後、初期化設定メニューに戻ります。



短押：一つ前の画面へ

長押：通常画面へ

\* 初期化しない場合は、【いいえ】をタッチします。通常画面に戻ります。

## エリアタイムディマー機能

GPSの時刻情報を利用し、各地域での昼/夜/薄明時(朝または夕方)の時刻に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

\* 設定は不要です。

## オートトーンダウン機能

レーダー警告が始まってから約30秒後、またはステルスアラームが始まってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

\* 設定は不要です。

## レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

\* 350.1MHzはミュートされません。

\* 画面表示はおこないません。

\* 設定は不要です。

# MyCellstar+Sync マイセルスターシンク

MyCellstar+Syncは、GPSデータなど「各種データダウンロード」、警告や案内画面や音声をカスタマイズする「おもしろカスタマイズ」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム/スライドショー」、地図から、自分だけのGPSスポットを追加する「GPSスポット追加」ができます。作成したデータは、microSDに書き出すことができ、簡単にASSURAと同期できます。



- \* MyCellstar+Syncの画面、使用できるコンテンツは、製品により異なります。
- \* お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反する場合がありますので、そのような行為は厳重にお控えください。

MyCellstar+Syncのダウンロード <http://www.mycellstar.jp>

MyCellstar+Syncのインストール方法は、ダウンロードページをご確認ください。

## 推奨環境

- OS : Windows(XP SP2/Vista以降)  
/Macintosh(MacOS X 10.5以上)
- CPU : Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ : 1GB以上
- グラフィックメモリ : 256MB以上
- ディスプレイ解像度 : 1024x768

## 各種データのダウンロード

MyCellstar+Syncを起動すると、選択している製品用の各種データをセルスターのサーバーから自動的にダウンロードをおこない、いったんMyCellstar+Syncに貯めこみます。

microSDカードに書き出したいデータを選択して、「microSDカードに書き出す」ボタンをクリックすると、自動的に貯めこんだデータを展開し、microSDカード上に書き出されます。



- ① MyCellstar+Syncを起動中にデータが配信された場合など、「更新を確認する」ボタンをクリックすると、セルスターのサーバーに最新データの確認をします。新しいデータがサーバーにあった場合、データをダウンロードします。
- ② □をクリックすると、チェックマークが付き、microSDカードに書き出すデータを選択できます。
- ③ 「microSDカードに書き出す」ボタンをクリックすると、選択したデータがmicroSDカードに書き出されます。
- ④ 55ページを参照してGPSデータの更新をおこないます。

\* 実写案内用画像データ、公開交通取締情報データは、本製品での更新作業はありません。

## おもしろカスタマイズ

おもしろカスタマイズは、ASSURAで警告や案内される画面や音声を自分好みにカスタマイズする機能です。MyCellstar+Syncは、JPEG画像、MP3データを編集することや作成することはできません。事前に市販のソフトを使ってデータを用意してください。



- ① このボックスにJPEG画像やMP3データをドラッグアンドドロップします。
- ② 「参照」ボタンをクリックして、直接ファイルを選択することもできます。
- ③ 編集できる警告や案内のリストです。
- ④ おもしろカスタマイズの編集データを保存、読み込み、データをリセット、編集データをASSURAで読み込めるデータに変換して書き出します。



**注意** 指定のMP3ファイル形式以外のデータを設定すると、ASSURA本体がフリーズすることがあります。ご注意ください。

指定のMP3ファイル形式

音声の長さ : 11秒以下

ビットレート : 32kbps

サンプリングレート : 44.1kHz

チャンネル : モノラル

ID3タグ : 無し (ID3タグは曲名情報です)

\* 読み取り専用のMP3ファイルは使えません。

## デジタルフォトフレーム

デジタルフォトフレームは、ASSURAの待受画面で設定した画面をスライドショーで表示する機能です。MyCellstar+Syncは、JPEG画像を編集することや作成することはできません。事前に市販のソフトを使ってデータを用意してください。

※画像は100件まで登録できます。



- ① このボックスにJPEG画像をドラッグアンドドロップします。
- ② 「参照」ボタンをクリックして、直接ファイルを選択することもできます。
- ③ 矢印ボタンをクリックすると画像が切り替わります。実際の表示を確認する際に便利です。
- ④ このリストに登録した画像がサムネイルで表示されます。
- ⑤ 編集データを保存、読み込み、編集データをASSURAで読み込めるデータに変換して書き出します。

## GPSスポット追加

GPSスポット追加は、MyCellstar+Syncで表示している地図から、自分だけのGPSスポットを追加する機能です。GPSスポットを設定するとASSURAが付近でお知らせします。



- ① 検索ボックスに地名を入力して「住所から検索」ボタンをクリックすると場所にジャンプします。
- ② 表示している地図をドラッグして場所を変更できます。
- ③ 矢印ボタンをクリックすると登録されているGPSスポットが切り替わります。
- ④ このリストに登録したGPSスポットが表示されます。
- ⑤ GPSスポットアイコンをクリックすると、GPSスポットの編集ウィンドウが表示されます。
- ⑥ 編集データを保存、読み込み、編集データをASSURAで読み込めるデータに変換して書き出します。
- ⑦ 56ページを参照してGPSスポットの追加をおこないます。

# 故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご確認ください。(http://www.cellstar.co.jp)

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>DC12V/24Vが入力されていますか。</li> <li>本体とDCコードが外れていませんか。</li> <li>シガーライター用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。</li> </ul>	P17
機能設定が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>「マニュアルモード」に設定されていますか。</li> </ul>	P34
GPS 信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナが本体のアンテナソケットから外れていませんか。</li> <li>GPS信号は受信可能ですか。</li> </ul>	P16 P11、P46
速度取締機の警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPS信号は受信可能ですか。</li> <li>GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。</li> <li>登録されていない速度取締機の可能性があります。</li> <li>取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。</li> </ul>	— P36
GPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定が「オフ」になっていませんか。</li> <li>登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。</li> <li>ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。</li> </ul>	P36 - P39 — P40
制限速度切替りポイントのGPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。</li> </ul>	P36
何もなしのにレーダー警告音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> <li>速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。</li> <li>&lt; 同じ電波を使用している機器例 &gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>自動ドアの一部</li> <li>車両通過計測器</li> <li>NTTの通信回線の一部</li> <li>気象用、航空機用などのレーダーの一部</li> </ul> </li> <li>&lt; 対処 &gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>レーダーキャンセルエリア</li> </ul> </li> </ul>	P49
ユーザーメモリをお知らせしない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポイントは記録されましたか。</li> <li>反対方向などから走行していませんか。</li> </ul>	P47
L.S.C. 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。</li> </ul>	P38
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。</li> </ul>	—

故障かな？と思ったら（つづき）

症状	考えられる原因	参照
ディスプレイに表示跡や色むらがある	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。</li> </ul>	—
無線を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。</li> <li>• 無線は常に発信されているわけではありません。</li> </ul>	P38
カーローケーターを受信しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カーローケの設定が「オフ」になっていませんか。</li> <li>• カーローケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。</li> <li>• カーローケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。</li> </ul>	P38
350.1MHzの音声が届かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。</li> <li>• デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。</li> <li>• 350.1MHzの受信電波が弱いと、音声が届かない場合があります。</li> </ul>	P38
レッカー無線を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。</li> <li>• 本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。</li> <li>• 走行速度が約50km/h以上で走行していませんか。</li> </ul>	P38
レッカー無線以外の業務無線を受信する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。</li> </ul>	—
各種無線を受信したままになる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。</li> </ul> <p>&lt; 対処 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワンスキップ</li> <li>・ スキップメモリ</li> </ul>	P50-P51
実写で警告しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。</li> <li>• 速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像は専用アプリ「MyCellstar+Sync」から無料でダウンロードできます。</li> </ul>	P20、P62
ズームマップを表示しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• microSDカードスロットに付属のmicroSDカード、またはGPSデータ更新をおこなったmicroSDカードを挿入しないと地図は表示しません。</li> </ul>	P20、P26
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ディスプレイモードになっています。カスタマーサービスにご連絡ください。</li> </ul>	裏表紙

# アフターサービスについて

## 修理に関して

### ■ 修理に必要なもの

・保証書 ・修理受付票(下記参照) ・修理する製品

### ■ 保証書に関して

#### ● 保証期間中

保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

※ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証書裏面に記載されている保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても有償修理のお見積もり作業後、修理キャンセルの場合は、キャンセル料として¥1,050（税込）を申し受けれます。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理が出来なくなる場合があります。

#### ● 保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

\* ご注意：お見積もり作業後の修理キャンセルは、キャンセル料として¥1,050（税込）を申し受けれます。

### ■ 修理受付票の入手に関して

● 郵送をご希望のお客様：カスタマーサービスまでお問い合わせください。フリーダイヤル：0120-75-6867（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

● FAXをご希望のお客様：FAXサービスまでお問い合わせください。FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）、データ番号051で24時間FAXにてお取出しできます。

● ダウンロードをご希望のお客様：インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。  
[http://www.cellstar.co.jp/support/contact/img/repair\\_card.pdf](http://www.cellstar.co.jp/support/contact/img/repair_card.pdf)  
(修理受付票PDFダウンロード：48KB)

- \* ご依頼内容の確認の為、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。ダウンロード後、プリントアウトする際は、A4サイズでお願いいたします。
- \* セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなう為、保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
- \* 修理品などをお送り頂く際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- \* 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

### ■ 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス  
〒518-1145 三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5  
TEL.0120-75-6867

#### ● お客様へのお願い

- \* 修理：点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
- \* 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- \* 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- \* 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。
- \* 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

## GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

データ更新は選べる3プラン【入会金・年会費不要】

### ■ ダウンロードお家で更新プラン

パソコンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料
-------------	----

MyCellstar+Syncをインストールします。  
(<http://www.mycellstar.jp>) を参照ください。  
手順にしたがってmicroSDカードに書き出します。  
(市販のカードリーダー/ライターなどをご利用ください。)



MyCellstar+Syncのダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新します。

### ■ microSDカード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1枚	¥1,500（税込）
----	------------

### ■ 送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1回	¥3,000（税込）
----	------------

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

- \* プランによっては、別途送料が必要です。
- \* お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

## 仕様・定格

### ■ アンテナ

- GPS受信部
  - 受信方式 : 12ch パラレル受信
  - 受信周波数 : 1575.42MHz
- レーダー受信部
  - 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイン方式
  - 受信周波数 : Xバンド、Kバンド
  - 動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
- サイズ : 54 (W) × 52 (D) × 25.3 (H) mm
- 重量 : 126.8g (アンテナコード含む)
- コード長 : 3.5m
- 防水仕様 : JIS防水保護等級6 (IPX6)

### ■ モニター

- 動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
- サイズ : 103.6 (W) × 10.3 (D) × 56 (H) mm
- 重量 : 100.2g (モニターコード含む)
- 表示部 : IPS液晶 (感圧式タッチパネル)
- コード長 : 1.5m

### ■ 本体

- レシーバー部
  - 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイン方式
  - 受信周波数 : UHF330 ~ 470MHz  
VHF154 ~ 162MHz
- 電源電圧 : DC12V/24V
- 動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
- サイズ : 66 (W) × 59 (D) × 24 (H) mm
- 重量 : 51g

- \* 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- \* 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- \* 本書記載の警告時などの表示画面はアニメ警告の場合のものです。

## 新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がありましたら、当社カスタマーサービスまたはe-メールなどでお知らせ頂きますようお願いいたします。

**カスタマーサービス ☎ 0120-75-6867**  
(携帯電話・PHS よりおかけの方は、TEL. 046-275-6867)  
**e-メール : ranavi@cellstar.co.jp / ホームページ : www.cellstar.co.jp**

- \* 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、またはcellstar.co.jp をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

## 各地域のお客様相談窓口一覧

### ■北海道地区 北海道セルスター工業株式会社

〒004-0843  
札幌市清田区清田三条 1-3-1  
TEL.011-882-1225 (代)  
FAX.011-881-7251

### ■東北地区 セルスター工業 (株) 仙台営業所

〒981-3117  
宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158  
TEL.022-218-1100 (代)  
FAX.022-218-1110

### ■関東地区 セルスター工業株式会社

〒242-0002  
神奈川県大和市つきみ野 7-17-32  
TEL.046-273-1100 (代)  
FAX.046-273-1106

### ■セルスター工業株式会社 カスタマーサービス

〒242-0002  
神奈川県大和市つきみ野 7-17-32  
フリーダイヤル 0120-75-6867  
TEL.046-273-1100 (代)

### ■中部・北陸地区 中部セルスター工業株式会社

〒463-0021  
愛知県名古屋守山区大森 4-1002  
TEL.052-798-6325 (代)  
FAX.052-798-6315

### ■関西・中国・四国地区 関西セルスター工業株式会社

〒562-0004  
大阪府箕面市牧落 3-8-7  
TEL.072-722-1880 (代)  
FAX.072-722-5575

### ■九州地区 セルスター工業 (株) 福岡営業所

〒811-1347  
福岡県福岡市南区の場二丁目 15 番 16 号  
TEL.092-588-1101 (代)  
FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。  
あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員

<http://www.cellstar.co.jp>

**CELLSTAR**®

**セルスター工業株式会社**